

細胞骨格の多様性を検出するアクチンペイント法

長崎 晃（ながさき あきら）脳遺伝子研究グループ

POINT

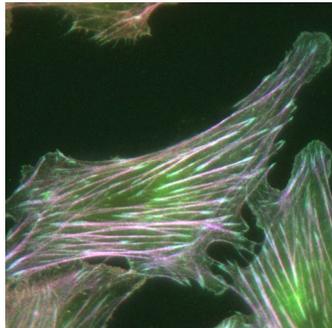
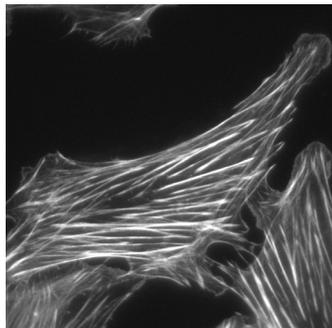
1. 細胞機能に応じた固有の細胞骨格を検出し、色で識別可能
2. 標的はアクチンであるためすべての細胞を染色
3. 組織染色も可能

アクチンペイント法

組織内の各細胞を識別

古典的染色法

アクチンペイント



アクチン細胞骨格の種類に応じた色分けが可能な技術

用途

- 細胞染色
 - 細胞種の識別
 - 細胞機能の類推
 - 分化マーカー
- etc...

細胞機能の評価
組織アトラスの作成
オルガノイドの標準化
細胞の品質評価
セルチップの評価
病理検査

主な研究業績

・特願2021-130888